



いままでにないワクワクを！

リノベ不動産

2015年7月30日

日本経済新聞 神奈川・首都圏経済面に紹介されました！

中小 新卒獲得へ奮闘

大手採用後ろ倒して苦戦

首都圏の中小企業が、2016年新卒の学生を対等に採用するべく奮闘している。大手企業の採用スケジュールが大幅に後ろ倒しになったことに加え、競合企業で採用数を増やす手が多いため、中小は「予定している採用数を確保できぬのか」と苦戦を強めている。

「昨年まで比べ、内定者を確保するのにも苦戦している。防災関連システム開発のアーサー・システムズ(東京・新田)の中山社長は心配を隠さず、大卒3人を採用する予定だが内定を出すのはまだ2人。本日は7月時点で

リノベ不動産 インターン制導入 説明会絞り人数増

オールシーソリューション



東京商工会議所が主催する合同企業説明会では、参加を希望する企業の数が増えているという



採用長期化、負担増す

大学生の新卒採用スケジュールは、2016年の4月以降にずれ込む傾向が顕著になり、4月以降に採用活動を開始する企業が増えている。採用活動が長期化するにつれて、企業側は採用活動にかかる費用が増えるだけでなく、採用活動が長期化するにつれて、採用活動にかかる費用が増えるだけでなく、採用活動が長期化するにつれて、採用活動にかかる費用が増える...

川崎市が新総合計画案 生活向上へ目標設定

川崎市は30日、今後30年間の総合計画案「川崎市総合計画2015-2045」を公表した。市民生活の向上を最大の目標とし、経済・社会・環境・文化の4分野にわたる目標を設定している。また、2025年以降の人口減少を踏まえ、高齢化対策や防災対策など、生活向上に向けた目標を設定している。

県内景気判

財務省発表の7月「個

奮闘

「出遅れが悔み、昨年は週2〜3回だった説明会を週1回に減らして、一回当たりの参加者を確保している。」

「出遅れが悔み、昨年は週2〜3回だった説明会を週1回に減らして、一回当たりの参加者を確保している。」

採用長期

大学生の新卒採用スケジュールは、2016年